

INTERVIEW

ACTIVE REST

今月の舞台・音楽

人気ヴァイオリニストが 紡ぐ幸せな時間

中西俊博

なかにしとしひろ／
1956年、東京都出身。
東京藝術大学卒業。
85年にデビューし、
演奏家、作曲家、編曲
家として幅広く活躍。
手がけたCM音楽は
150曲以上。ライブ
活動も精力的に展開。

青山円形劇場で二〇年以上続く師走の名物企画「ア・ラ・カルト」は、芝居と生演奏の音楽が織り成す洒落たエンターテイメント・ショー。クリスマス・シーズンを迎えたあるレストランで巻き起こる



撮影／二石友希

『ア・ラ・カルト2』

12月3日～25日 全席指定6300円

中西俊博コンサート

『Reel's Trip～はじめてのひかり～』

2012年1月28、29日 全席指定6000円

いずれも青山円形劇場にて。

(問)こどもの城劇場事業本部

☎03(3797)5678

中西俊博が2か月続けて青山円形劇場に登場。兵庫公演もある「ア・ラ・カルト2」は高泉淳子、山本光洋、本多愛也、中山祐一郎らが出演のほか、日替わりゲストも登場。



撮影／二石友希

さまざまな人生の機微を、オリジナル曲やジャズの名曲などとともに温かく描き出す人気作家だ。二〇一〇年から出演者が一部替わり、「ア・ラ・カルト2」として再スタート。一九八九年の初演以来、その音楽監督とバンド・マスターを務めているジャズ・ヴァイオリニストの中西俊博さんは、「もはや、この公演抜きでは年を越せませんよ」と笑顔で話す。

「毎年、演出の吉澤耕一さんや脚本の高泉淳子さんと打ち合わせをしながら音楽をつくっています。僕があえて楽譜に書かなかった部分をバンドのメンバーが自分の感性で埋めてきたり、その曲を聴きながら高泉さんが台本を書いたり、稽古を見て僕が曲を修正したり。そういう。キャッチボール。がたくさんできる場所なので、やっていて楽しいですね。これも、長年の信頼関係があればこそです」

一月には同じ青山円形劇場で、自身のバンドによるコンサートも予定している。若手の精鋭と組んだこちらは、中西さんが「今やりたいことを形にできる場所」。エネルギーでハイレベルな演奏で、深く幻想的なアイリッシュ系の音楽が楽しめるほか、今回は中西さんが以前手がけたCMやテレビドラマの曲を演奏するコーナーも設けるといふ。

「ヴァイオリンを弾く時間が減ってしまうので、今は極力断っているんですが、昔は随分とCMやドラマの曲もつくっていたんです。お客さんからの要望も多いので、今回はあえてそれを取り上げてみようかなと。今弾くことで新たな発見もありますし。僕にとって音楽は、趣味であり、仕事であり、一生をかけて追い続けられるもの。そういうものに出会えて、めちゃめちゃ幸せ者だなと思います(笑)」

そんな中西さんが紡ぐ音楽は、聴く人をも幸せにしてくれる。ぜひとも生で味わいたい。